

令和 7 事業年度

社会福祉法人周南市社会福祉事業団

事業報告書

1 総括事項

周南市社会福祉事業団は、各施設及び各事業において、市民福祉向上のため、より効果的に機能するよう役職員一同専門性を発揮し、利用者の処遇改善及び相談援助に努めた。

事業団が設置した「つづみ園」の経営が順調に推移するよう努めた。

2 理事会議決事項

議案番号	件 名	議決年月日
報告第 1 号	令和7事業年度理事長及び常務理事の職務執行状況報告(第1回)について	7. 6. 5
認定第 1 号	令和6事業年度社会福祉法人周南市社会福祉事業団事業報告及び決算報告について	7. 6. 5
議案第 1 号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団経理規則の一部改正について	7. 6. 5
議案第 2 号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団処遇改善手当一時金支給に関する規程の制定について	7. 6. 5
議案第 3 号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団令和7年度定時評議員会の開催について	7. 6. 5
議案第 4 号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団評議員選任・解任委員会の開催について	7. 6. 5
議案第 5 号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団評議員選任候補者の推薦について	7. 6. 5
議案第 6 号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団評議員選任・解任委員会委員の選任について	7. 6. 5
議案第 7 号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団役員（理事・監事）選任候補者の推薦について	7. 6. 5
報告第 2 号	令和7事業年度定時評議員会における社会福祉法人周南市社会福祉事業団役員の選任について	7. 6. 20
議案第 8 号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団福祉サービスに関する苦情解決に係る第三者委員の選任について	7. 6. 20
議案第 9 号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団理事長の選定について	7. 6. 20

議案番号	件 名	議決年月日
議案第 10 号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団常務理事の選定について	7. 6. 20
報告第 3 号	令和7事業年度理事長及び常務理事の職務執行状況報告(第2回)について	7. 12. 22
議案第 11 号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団職員給与規則の一部改正について	7. 12. 22
議案第 12 号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団臨時職員賃金規程の一部改正について	7. 12. 22
議案第 13 号	周南市公の施設に係る指定管理者の指定申請について	7. 12. 22
議案第 14 号	令和7事業年度社会福祉法人周南市社会福祉事業団収入支出補正予算(第1号)について	7. 12. 22
報告第 4 号	指定管理者の指定申請の結果報告について	8. 3. 16
議案第 15 号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団職員就業規則の一部改正について	8. 3. 16
議案第 16 号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団臨時職員就業規則の一部改正について	8. 3. 16
議案第 17 号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団職員給与規則の一部改正について	8. 3. 16
議案第 18 号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団臨時職員賃金規程の一部改正について	8. 3. 16
議案第 19 号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団理事長専決規程の一部改正について	8. 3. 16
議案第 20 号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団経理規則の一部改正について	8. 3. 16
議案第 21 号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団組織等に関する規程の一部改正について	8. 3. 16

議 案 番 号	件 名	議決年月日
議案第 22 号	令和7事業年度社会福祉法人周南市社会福祉事業団収入支出補正予算（第2号）について	8. 3. 16
議案第 23 号	令和8事業年度社会福祉法人周南市社会福祉事業団事業計画について	8. 3. 16
議案第 24 号	令和8事業年度社会福祉法人周南市社会福祉事業団収入支出予算について	8. 3. 16
議案第 25 号	介護保険・社会福祉事業者総合保険役員賠償責任補償特約の契約締結について	8. 3. 16
議案第 26 号	社会福祉法人周南市社会福祉事業団施設長等の任免について	8. 3. 16

3 評議員会議決事項

議案番号	件 名	議決年月日
認定第 1 号	令和 6 事業年度社会福祉法人周南市社会福祉事業団事業報告及び決算報告について	7. 6. 20

4 役員に関する事項(令和8年3月31日現在)

理 事 長	岩 崎 哲 司	常務理事	山 本 英 樹
理 事	津 永 長 門	理 事	沼 文 隆
理 事	佐 原 昌 弘	理 事	山 中 雅 美
監 事	松 本 咲 子	監 事	山 田 浩 志

5 評議員に関する事項(令和8年3月31日現在)

評 議 員	野 崎 俊 明	評 議 員	井 上 浩
評 議 員	加 藤 洋	評 議 員	上 野 和 禎
評 議 員	小 林 三津子	評 議 員	藤 村 浩 巳
評 議 員	高 木 一 義		

6 職員に関する事項

令和8年3月31日現在

区 分	職員数	備 考
事 務 局	5人	事務局長1人 次長2人 事務員2人
つづみ園	59人 (51人)	園長1人 副園長1人 栄養士2人 介護職員44人(38人) 看護職員兼介護職員兼機能訓練指導員5人(1人)生活相談員2人 事務員兼介護支援専門員1人 介護支援専門員1人事務員(2人) 機能訓練指導員2人 介助員(6人) 清掃員(4人)
つづみ園デイ サービスセンター	5人 (12人)	所長兼生活相談員1人 副所長兼介護職員兼運転手1人 生活相談員1人 介護職員兼運転手 1人(4人) 事務員(1人) 看護職員兼機能訓練指導員兼介護職員1人(2人) 介護職員(5人)
須金デイ サービスセンター	3人 (6人)	所長兼生活相談員1人 看護職員兼機能訓練指導員1人(3人) 生活相談員兼介護職員兼運転手1人 介護職員(1人) 介護職員兼運転手(2人)
大津島デイ サービスセンター	4人 (1人)	所長兼生活相談員1人 看護職員兼機能訓練指導員1人(1人) 生活相談員兼介護職員兼運転手1人 介護職員1人
きずな苑	7人 (9人)	苑長1人 生活相談員1人 看護職員1人 介護職員2人(3人) 栄養士1人 事務員1人(1人) 介護職員兼事務員(1人) 宿直員(3人) 看護職員兼介護職員(1人)
つづみ園 居 宅 介 護 支援事業所	2人 (3人)	所長兼介護支援専門員1人 介護支援専門員1人(3人)
つづみ園 地 域 包 括 支援センター	5人 (1人)	所長兼主任介護支援専門員1人 ソーシャルワーカー2人 保健師1人 介護支援専門員1人 看護職員(1人)
合 計	90人 (83人)	

※()書は臨時職員の人数

7 事 業

- 特別養護老人ホームつづみ園の経営
- つづみ園デイサービスセンターの経営
- 周南市須金老人デイサービスセンターの経営
- 周南市大津島老人デイサービスセンターの経営
- 周南市軽費老人ホームきずな苑の経営
- つづみ園居宅介護支援事業所の経営
- つづみ園地域包括支援センターの経営

(1) 事務局

社会福祉法人としての固有事務(理事会・評議員会の開催, 予算・決算など)を適正に処理するとともに, 各関係機関との連絡調整を図り, 効率的かつ有機的な事業団の管理運営に努めた。

◎重点目標

- ア 社会福祉法人制度に基づき, 経営組織のガバナンス強化を図った。
- イ つづみ園を中心とした経営基盤を安定した軌道に乗せた。
- ウ 人材を確保・育成し, 定着するような取組みに努めた。
- エ 地域共生社会の実現に向けた社会福祉法人の役割を果たすよう努めた。

◎基本事項

- ア 自立的で活力ある事業団経営を推進し, 効率的な自主運営に努めた。
- イ 利用者の立場に立ったサービスの質の向上に努めた。
- ウ 職員の意識改革及び質の向上に努め, 専門性の強化を図った。
- エ 地域における公益的な取組みをより一層, 推進させるよう努めた。

(2) 特別養護老人ホームつづみ園

介護保険法における要介護状態にある者に対し, 利用者がその有する能力に応じ, 自立した日常生活を営むことができるように, 次の事項を重点的に実施した。

◎重点目標

- ア 安定した運営の確保のために, ベッドの空床期間の短縮を図り, 入居者の年間平均充足率は 99.2%(目標 99.0%)と目標を上回った。短期入所生活介護は利用直前のキャンセルなどが影響し, 平均充足率 87.2%(目標 93.0%)に留まった。
- イ ユニットケアの理念(暮らしの継続)を基本に, その充実・推進を図り, 各ユニットにおいて, 入居者が相互に社会的関係を築き, 自律的な日常生活を営むことを支援するように努めた。
- ウ 新型コロナウイルス等の感染症に関する最新の知識の収集に努め, 防止対策の重要性並びに予防策等を職員に周知徹底し, 常に安全・安心な生活環境が提供できるよう努めた。

◎基本事項

- ア 入居者個別の 24 時間シートの活用により, 一人ひとりの生活リズムに合わせたケアプラン(支援計画)を作成し, そのケアプランに基づいたサービスを提供した。また, ケアプランは担当職員への周知徹底を図り, 統一したケアサービスの提供に努めた。
- イ 栄養ケアマネジメント(個別の栄養ケア計画と栄養管理)体制を堅持し, 多職種協議のもと入居者の状態に応じた豊かで, 尊厳ある食生活を通じて入居者の健康維持に努めた。
- ウ 入居者一人ひとりのニーズに沿って生活リハビリを中心とした個別の機能訓練計画書を作成・実施し, 心身機能の維持向上に努めた。
- エ 健康及び衛生管理に留意し, 感染症予防に努めるとともに, 入居者の容態の変化には最善の注意を払い, 早めの対応に努めた。
- オ 環境整備や設備の維持・改善を図り, 防災及び事故防止等安全の確保に努めた。
- カ 介護老人福祉施設職員としての自覚と心構えを醸成し, 内外の職員研修会や各種委員会などを通じて, 専門的知識の習得及び介護技術の向上に努めた。
- キ 関係機関や併施設との連携を強化し, 介護老人福祉施設としての機能・役割を発揮し, 地域の福祉拠点となるように努めた。
- ク 看取り介護を実施するにあたり, 多職種協働で連携しながら, 入居者家族の理解を得るとともに職員の研修実施や地域住民への周知を図り, その充実に努めた。

◎施設及び事業概要

ア 所在地・・・周南市瀬戸見町12番30号

イ 敷地面積・・・15, 320. 54㎡

ウ 建物・・・鉄筋コンクリート造4階建

施設全体 7, 092. 09㎡

特養部分 6, 304. 91㎡

エ 定 員・・・特別養護老人ホーム110人・短期入所生活介護10人

オ 入所対象

特別養護老人ホーム・・・介護保険認定者の方で、要介護3から要介護5までの方
 ※やむを得ない事情により特別養護老人ホーム以外での
 生活が困難な要介護1・要介護2の方
 短期入所生活介護・・・介護保険認定者の方

カ 入所状況

令和8年3月31日現在

入 所 者 数	110 人	男 23 人 女 87 人
---------	-------	---------------

介護度別人員

令和8年3月31日現在

性 別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度
男	0	0	2	14	7	23	4.2
女	0	0	18	47	22	87	4.0
計	0	0	20	61	29	110	4.1

月別入退所状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
月初在籍数	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	108	110	
入所者数	4	4	4	2	4	3	0	4	3	8	7	0	43
男	0	0	0	0	1	1	0	1	1	2	3	0	9
女	4	4	4	2	3	2	0	3	2	6	4	0	34
退所者数	4	3	4	3	3	3	0	4	3	10	5	1	43
男	0	1	1	0	0	1	0	1	1	3	1	0	9
女	4	2	3	3	3	2	0	3	2	7	4	1	34
(内死亡)	4	3	4	1	3	3	0	4	2	7	4	0	35
(死亡退所内 撤収)	3	2	2	1	2	3	0	3	1	4	2	0	21
(内入院等)	0	0	0	2	0	0	0	0	1	1	1	0	4
月末在籍数	110	110	110	110	110	110	110	110	110	109	110	110	
(内看取り対象者)	9	9	8	9	7	6	8	6	7	6	4	6	
充 足 率	99.7%	99.9%	99.3%	98.6%	99.8%	98.3%	99.2%	99.7%	98.9%	98.4%	98.9%	99.3%	99.2%

入所者年齢別階層

令和8年3月31日現在

性 別	65歳 未満	65歳 ～74歳	75歳 ～84歳	85歳 ～94歳	95歳 以上	計	最高齢	最若年	平均年齢
男	2	0	8	13	0	23	93	52	83.2
女	2	5	11	50	19	87	102	54	88.7
計	4	5	19	63	19	110			85.9

介助別状況

令和8年3月31日現在

区 分	全介助	一部介助	自立・見守り	その他
移 動	67	13	30	0
食 事	19	48	41	2(経管栄養・胃瘻)
入 浴	97	13	0	0
排 泄	92	18	0	0

開設以来の合計

～令和8年3月31日

区 分	前年度までの累計			当年度の状況			開設以来の合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
入所者総数	540	1,135	1,675	9	34	43	549	1,169	1,718
退所者総数	518	1,048	1,566	10	33	43	528	1,081	1,609
内死亡者	384	847	1,231	7	32	39	391	879	1,270

入所申込待機者の状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
月末待機者数	96	104	110	113	122	122	128	128	123	110	101	103	
申 込 者	4	15	12	8	17	5	10	5	9	5	7	12	109
取 消 者	2	3	2	3	5	2	4	1	11	10	9	10	62
入 所 者	4	4	4	2	4	3	0	4	3	8	7	0	43

年齢別入所状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

性 別	65歳 未満	65歳 ～69歳	70歳 ～74歳	75歳 ～79歳	80歳 ～84歳	85歳 ～89歳	90歳 以上	計
男	0	0	0	2	1	3	3	9
女	0	0	1	4	0	11	18	34
計	0	0	1	6	1	14	21	43

退所状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入院継続	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	4
死 亡	4	3	4	2	3	3	0	4	2	9	4	1	39
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	4	3	4	3	3	3	0	4	3	10	5	1	43

年齢別死亡状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

性 別	65歳未満	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	計	平均年齢
男	0	0	0	0	1	5	1	7	87.3
女	0	0	1	1	3	7	20	32	90.3
計	0	0	1	1	4	12	21	39	88.8

死亡までの在所期間

令和7年4月1日～令和8年3月31日

区 分	6ヶ月未満	6ヶ月～1年	1年～2年	2年～3年	3年～4年	4年～5年	5年～6年	6年以上	計
実 数	8	6	12	3	4	3	2	1	39
構成比(%)	31.8%	9.1%	22.7%	20.5%	9.1%	0%	2.3%	4.5%	100%

主要死因

令和7年4月1日～令和8年3月31日

性別	心不全等	肺炎	老衰	ガン	その他	入院先で死亡	計
男	0	0	6	0	0	1	7
女	0	0	32	0	0	0	32
計	0	0	38	0	0	1	39

その他(居宅サービス)

短期入所生活介護事業

令和7年4月1日～令和8年3月31日

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実利用者数	26	23	27	30	32	33	36	32	30	31	30	26	
延利用者数	37	30	34	39	43	44	43	39	47	46	45	40	487
実利用日数	262	262	249	274	290	222	268	243	292	279	251	295	3,187
要支援 1	4	0	4	3	0	5	4	0	4	1	8	3	36
要支援 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 1	22	10	34	18	20	17	20	32	87	92	83	67	502
要介護 2	65	83	54	79	79	90	82	62	22	28	32	69	745
要介護 3	55	56	49	74	109	60	51	44	60	74	51	75	758
要介護 4	47	51	71	98	80	27	69	96	96	63	49	70	817
要介護 5	69	62	37	2	2	23	42	9	23	21	0	0	290
送迎件数	50	44	44	52	59	65	65	64	68	65	69	66	711
1 日 平 均	8.73	8.45	8.30	8.84	9.35	7.40	8.65	8.10	9.42	9.00	8.96	9.52	8.72
充 足 率	87.3%	84.5%	83.0%	88.4%	93.5%	74.0%	86.5%	81.0%	94.2%	90.0%	89.6%	95.2%	87.2%

地域貢献実施状況(施設設備利用等)

令和7年4月1日～令和8年3月31日

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
会議等	件数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
	人 数	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0	21	0	43
地域交流	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	件数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
	人数	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0	21	0	43

(3) つづみ園デイサービスセンター

在宅の要介護又は要支援状態にある高齢者に対し、適切な通所介護サービスを提供することにより、利用者の自立的生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上を図るとともに、その家族の身体的、精神的な負担の軽減を図るため、次の事項を重点的に実施した。

◎重点目標

- ア 目標充足率83%(33.1人/日)を目標としたが、年間を通して体調不良等でお休みされる方も多く、充足率69.5%(27.8人/日)に留まった。
- イ 利用者、家族及び関係機関との連携に努め、利用者の状態に応じたサービス提供に努めた。
- ウ 機械浴設置のデイサービスという特色を生かし、中重度の要介護者を積極的に受け入れ、在宅での生活が維持できるよう、その家族や関係機関との連携を図った。
- エ 認知症ケア、生活機能改善、リハビリ機器を用いた機能訓練等に積極的に取り組み、特色あるデイサービスの運営を図った。
- オ 利用者及び職員の感染リスク低減のため、感染症予防対策を徹底し、サービスの提供に努めた。

◎基本事項

- ア 利用者及び家族のニーズに基づいた個別通所介護計画を作成し、その評価を常に行い、満足度の高いサービスの提供に努めた。
- イ 利用者の人格を尊重し、常に利用者の立場に立った介護サービスの提供に努めた。
- ウ 健康及び衛生管理に留意するとともに、利用者の容態には最善の注意を払い、変化のあった時は早めの対応に努めた。
- エ リハビリ機器等設備の積極的活用により、運動器の機能向上を図り、利用者の自立支援、介護予防に努めた。
- オ 認知症加算算定に伴い、脳トレ等を実施し、認知症の予防、症状の改善、緩和を図った。
- カ 満足度調査(アンケート)を実施し、利用者や家族からの要望や苦情に対して迅速に対応するとともに、ヒヤリハットや事故等の再発防止会議を行い、安心、安全かつ快適なサービスの提供に努めた。
- キ 福祉施設職員としての自覚と心構えを醸成し、内外の職員研修会や会議を通じて専門的知識及び介護技術の向上に努めた。
- ク ボランティアや看護実習の受け入れについては十分な感染対策を行ったうえで受け入れた。
- ケ 事業運営を円滑に行うため、市、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、その他保健・医療・福祉の関係事業所との連携強化に努めた。

◎施設及び事業概要

- (ア) 所在地……周南市瀬戸見町12番30号(つづみ園1階部分の一部)
- (イ) 床面積……538.73㎡
- (ウ) 定員……40人/1日
- (エ) 利用対象……市内に居住する65歳以上の方(第1号被保険者)及び40歳以上65歳未満の医療保険加入者(第2号被保険者)であり、要介護状態又は要支援状態にある方、並びに65歳以上の要援護高齢者及び要援護となるおそれのある高齢者

(オ) 利用者の状況(令和8年3月利用者)

利用人員 90人(男 28人 女 62人)

自立支援 0人, 事業対象者 1人, 要支援1 : 2人, 要支援2 : 17人

要介護1:29人, 要介護2:17人, 要介護3:14人, 要介護4:9人, 要介護5:1人

平均年齢 86.0歳(男 82.0歳 女 87.8歳)

世帯構成

一人暮らし世帯	28人	夫婦のみの世帯	22人
---------	-----	---------	-----

子どもと同居している世帯	36人	その他	4人
--------------	-----	-----	----

計 90人

利用者年齢階層

令和8年3月利用者

年 齢		60歳 未満	60歳 ～65歳	65歳 ～69歳	70歳 ～74歳	75歳 ～79歳	80歳 ～84歳	85歳 ～89歳	90歳 ～94歳	95歳 以上	計
内 訳	介護給付	1	1	0	5	8	18	13	20	5	71
	総合事業	0	0	0	0	0	2	9	6	2	19
合 計		1	1	0	5	8	20	22	26	7	90

介護度別利用者状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

介護度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要 介 護 1	282	330	302	273	272	293	292	247	268	247	247	260	3,313
要 介 護 2	136	140	142	150	146	133	169	161	168	129	129	157	1,760
要 介 護 3	122	129	111	133	117	145	136	133	161	139	135	144	1,605
要 介 護 4	56	53	54	68	52	62	62	66	72	60	60	80	745
要 介 護 5	22	28	22	25	30	14	12	10	8	12	10	13	206
申 請 中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合支援事業	81	72	75	80	62	71	89	88	80	81	76	100	955
事業対象者	5	7	9	9	4	5	3	4	5	4	3	1	59
要 支 援 1	12	12	17	19	13	12	20	13	17	16	9	11	171
要 支 援 2	64	53	49	52	45	54	66	71	58	61	64	88	725
自 立 支 援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	699	752	706	729	679	718	760	705	757	668	657	754	8,584

月別利用者状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実施日数	26	27	25	27	26	26	27	25	26	24	24	26	309
介護認定利用	実 利 用 人 員	70	71	71	74	70	75	74	74	73	72	70	—
	延 利 用 人 員	618	680	631	649	617	647	671	677	587	581	654	7,629
	1日平均利用者人員	23.8	25.2	25.2	24.0	23.7	24.9	24.9	24.7	24.5	24.2	25.2	24.7
総合支援事業	実 利 用 人 員	15	15	17	15	15	15	19	19	18	18	20	—
	内 訳	総 合 事 業	15	15	17	15	15	15	19	18	18	20	—
			自 立 支 援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	延 利 用 人 員	81	72	75	80	62	71	89	88	80	81	76	955
	内 訳	総 合 事 業	81	72	75	80	62	71	89	88	80	76	955
			自 立 支 援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1日平均利用者人員	3.1	2.7	3.0	3.0	2.4	2.7	3.3	3.5	3.1	3.4	3.2	3.1
	総 利 用 人 員	699	752	706	729	679	718	760	705	757	668	754	8,584
総計	1日平均利用者人員	26.9	27.9	28.2	27.0	26.1	27.6	28.1	28.2	29.1	27.8	27.4	27.8

(4)周南市須金老人デイサービスセンター

在宅の要介護又は要支援状態にある高齢者に対し、適切な通所介護サービスを提供することにより、利用者の自立的生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上を図るとともに、その家族の身体的、精神的な負担の軽減を図るため、次の事項を重点的に実施した。

◎重点目標

- ア 目標充足率27%(4人/日)達成のため、「もやいネットステーション」を中心とする地域の諸団体との連携を図り、利用者増に向けて利用促進に努めたが、充足率20.1%(3.1人/日)に留まった。
- イ 地域密着型施設として、地域との連携及び交流を図りつつ、各関係団体代表委員から構成される「運営推進会議」で、活動状況報告や評価を受け、必要な要望、助言を聴き実情に合った経営、運営を遂行することに努めた。
- ウ 介護予防・日常生活支援総合事業の施策の基に、利用者が有する身体機能に応じ、運動器機能の維持向上を目指し各種サービスの提供に努めた。

◎基本事項

- ア 個別通所介護計画に基づき、利用者や家族のニーズに基づいた介護サービスを提供するにあたり、関係機関と連携を図り、常に質の評価を行いサービスの向上に努めた。
- イ 健康及び衛生管理に留意し、利用者の容態の変化には細心の注意を払い、心身の機能低下等が見受けられた場合、家族や掛かり付け医との連携を図り、早期対応に努めた。
- ウ リハビリ機器等の積極的活用や、リハビリを兼ねたレクリエーション等の実施により、運動器機能向上を図るとともに、日常生活に順応できる介護予防・自立支援に努めた。
- エ 地域諸団体との関わりを密にしながら、利用者が住み慣れた地域での生活が維持できるよう生活支援に努めた。
- オ 過疎、高齢化が顕著な地域の特性に対応できるよう、専門的知識及び介護技術の向上に努めた。

◎施設及び事業概要

- (ア) 所在地……周南市大字須万2488番地 (イ) 敷地面積……754.45m²
- (ウ) 建物……鉄筋コンクリート造平屋建 356.1m²
- (エ) 定員……15人/1日
- (オ) 利用対象……市内に居住する65歳以上の方(第1号被保険者)及び40歳以上65歳未満の医療保険加入者(第2号被保険者)であり、要介護状態又は要支援状態にある方、並びに65歳以上の要援護高齢者及び要援護となるおそれのある高齢者

(カ) 利用者の状況(令和8年3月利用者)

利用人員 11人(男 5人 女 6人)

事業対象者: 3人, 要支援1: 1人, 要支援2: 0人, 自立支援: 1人

要介護1: 4人, 要介護2: 1人, 要介護3: 1人

平均年齢 87.1歳(男 91.6歳 女 83.3歳)

世帯構成

一人暮らし世帯	5人	夫婦のみの世帯	3人
子どもと同居している世帯	2人	その他	1人
		計	11人

利用者年齢階層

令和8年3月利用者

年 齢		60歳 未満	60歳 ～64歳	65歳 ～69歳	70歳 ～74歳	75歳 ～79歳	80歳 ～84歳	85歳 ～89歳	90歳 ～94歳	95歳 以上	計
内 訳	介護給付	0	0	0	0	0	0	1	4	1	6
	総合事業	0	0	0	1	2	0	0	1	1	5
合 計		0	0	0	1	2	0	1	5	2	11

介護度別利用者状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

介護度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護1	19	22	21	21	20	21	21	24	20	17	21	33	260
要介護2	10	7	10	8	10	12	0	0	2	11	8	12	90
要介護3	39	26	2	1	2	2	2	2	1	2	2	2	83
要介護4	0	0	19	19	6	0	0	0	0	0	0	0	44
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業対象者	12	12	8	9	5	8	9	8	8	8	11	14	112
自立支援	4	3	3	6	4	3	5	4	4	4	4	4	48
要支援1	7	8	9	8	7	8	8	5	7	4	0	0	71
要支援2	3	5	2	4	4	4	4	4	4	4	4	4	46
合 計	94	83	74	76	58	58	49	47	46	50	50	69	754

月別利用者状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実 施 日 数		21	20	21	22	19	20	22	18	20	19	17	21	240
介護認定利用	実 利 用 人 員	8	7	6	6	6	5	4	5	6	5	5	6	—
	延 利 用 人 員	68	55	52	49	38	35	23	26	23	30	31	47	477
	1日平均利用者人員	3.2	2.8	2.5	2.2	2.0	1.8	1.0	1.4	1.2	1.6	1.8	2.2	2.0
総合支援事業	実 利 用 人 員	6	6	6	6	5	5	6	5	5	5	5	5	—
	内 訳													
	総合事業	5	5	5	5	4	4	5	4	4	4	4	4	—
	自立支援	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	—
	延 利 用 人 員	26	28	22	27	20	23	26	21	23	20	19	22	277
	内 訳													
	総合事業	23	23	20	23	16	19	22	17	19	16	15	18	231
	自立支援	3	5	2	4	4	4	4	4	4	4	4	4	46
	1日平均利用者人員	1.2	1.4	1.0	1.2	1.1	1.2	1.2	1.2	1.2	1.1	1.1	1.0	1.2
総計	総 利 用 人 員	94	83	74	76	58	58	49	47	46	50	50	69	754
	1日平均利用者人員	4.5	4.2	3.5	3.5	3.1	2.9	2.2	2.6	2.3	2.6	2.9	3.3	3.1

(5)周南市大津島老人デイサービスセンター

在宅の要介護又は要支援状態にある高齢者に対し、適切な通所介護サービスを提供することにより、利用者の自立的生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上を図るとともに、その家族の身体的、精神的な負担の軽減を図るため、次の事項を重点的に実施した。

◎重点目標

- ア 目標充足率40.0%(6人/日)達成のため、利用要件を満たしながらサービスを利用されていない方を、居宅介護支援事業所や地域包括支援センター、民生委員等と協働して利用促進に努め、充足率37.0%(5.6人/日)に留まった。訪問介護では、目標3.0人/日のところ2.8人/日に留まった。
- イ 地域密着型施設として地域との連携及び交流を図りつつ、その活動状況や評価を受けるため各関係団体代表委員から構成される「運営推進会議」を設置し、必要な要望、助言等を聴き実情に合った経営、運営を遂行した。
- ウ 島内唯一の福祉施設として、福祉に関する多様な相談に対応し、また地区行事にも積極的に参加するなど、地域との連携及び交流を図りつつ、地域に開かれたデイサービスの運営に努めた。

◎基本事項

- ア 利用者が、可能な限り自宅で自立した日常生活が営めるよう、日常生活上の介助及び支援、また心身機能の維持目的に機能訓練を行い、生活機能の維持・向上に努めた。
- イ 利用者の自宅を訪問し、主に服薬支援などの身体介護や掃除・洗濯・調理などの家事面の生活援助を行い、利用者が住み慣れた地域において、出来るだけ自宅で自立した日常生活が送れるよう生活支援に努めた。
- ウ 地域密着型施設としての機能を果たしつつ、自治会をはじめとする各種地域団体、及び利用者相互の交流等を通じて、社会的孤立感の解消に努めた。
- エ 作業療法を兼ね、趣味として自宅でも出来るような創作活動等を行い、生きがい対策の一助となるよう努めた。
- オ 送迎車輛の運行は安全運転に努め、順路の工夫や車内での快適な雰囲気作りに努めた。
- カ 島内で唯一の福祉施設として、介護に関する技術や知識等に加え、日常生活に関する多様な相談にも対応できるよう、職員の資質の向上及び専門性の確立を図った。

◎施設及び事業概要

(ア)所在地……周南市大字大津島221番地 (イ)敷地面積……1,878.95㎡

(ウ)建物……鉄筋コンクリート造平屋建 322.63㎡

(エ)定員……15人/1日

(オ)利用対象……市内に居住する65歳以上の方(第1号被保険者)及び40歳以上65歳未満の医療保険加入者(第2号被保険者)であり、要介護状態又は要支援状態にある方、並びに65歳以上の要援護高齢者及び要援護となるおそれのある高齢者

(カ)利用者の状況(令和8年3月利用者)

利用人員 19人(男 4人 女 15人)

事業対象者: 4人, 要支援2: 1人, 自立支援: 6人, 要介護1: 2人

要介護2: 3人, 要介護3: 1人, 要介護4: 2人

平均年齢 87.5歳(男 88.8歳 女 87.1歳)

世帯構成

一人暮らし世帯	11人	夫婦のみ世帯	3人
子どもと同居している世帯	5人	その他	0人
			計 19人

利用者年齢階層

令和8年3月利用者

年 齢		60歳未満	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳以上	計
内 訳	介護給付	0	0	0	0	1	1	2	3	1	8
	総合事業	0	0	0	1	0	2	6	0	2	11
合 計		0	0	0	1	1	3	8	3	3	19

通所介護介護度別利用者状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

介護度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要 支 援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要 支 援 2	20	20	21	20	17	19	13	7	6	8	8	9	168
要 介 護 1	3	13	26	13	10	12	8	6	8	9	9	13	130
要 介 護 2	22	16	17	16	14	15	20	15	16	17	17	20	205
要 介 護 3	20	20	20	19	18	10	21	18	20	19	18	21	224
要 介 護 4	4	3	4	5	4	4	4	4	8	15	14	18	87
要 介 護 5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業対象者	19	21	21	22	19	20	24	22	24	25	25	25	267
自立支援	24	28	20	22	22	24	23	23	21	20	19	13	259
合 計	112	121	129	117	104	104	113	95	103	113	110	119	1,340

通所介護月別利用者状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実 施 日 数	21	20	21	22	19	20	22	18	20	19	18	21	241
介護認定利用	実 利 用 人 員	7	7	8	7	7	7	7	8	8	8	9	90
	延 利 用 人 員	49	52	67	53	46	41	53	43	52	60	58	646
	1日平均利用者人員	2.3	2.6	3.2	2.4	2.4	2.1	2.4	2.4	2.6	3.2	3.2	2.7
総合支援事業	実 利 用 人 員	11	11	10	11	11	11	12	11	11	10	10	128
	内 総 合 事 業	5	5	5	5	5	5	6	5	5	5	5	60
	内 自 立 支 援	6	6	5	6	6	6	6	6	6	5	5	68
	延 利 用 人 員	63	69	62	64	58	63	60	52	51	53	52	694
	内 総 合 事 業	39	41	42	42	36	39	37	29	30	33	33	435
	内 自 立 支 援	24	28	20	22	22	24	23	23	21	20	19	259
	1日平均利用者人員	3.0	3.5	3.0	2.9	3.1	3.2	2.7	2.9	2.6	2.8	2.9	2.9
総 計	総 利 用 人 員	112	121	129	117	104	104	113	95	103	113	110	1,340
	1日平均利用者人員	5.3	6.1	6.1	5.3	5.5	5.2	5.1	5.3	5.2	5.9	6.1	5.6

訪問介護月別利用者状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実 施 日 数	21	20	21	22	19	20	22	18	20	19	18	21	241
介護認定利用	実 利 用 人 員	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	-
	延利用人員(生活)	17	11	12	8	8	9	8	8	8	8	9	114
	延利用人員(身体)	42	27	48	35	33	38	38	32	37	34	33	430
	延 利 用 合 計	59	38	60	43	41	47	46	40	45	42	41	544
総合事業	実 利 用 人 員	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	-
	延 利 用 人 員	12	11	11	10	10	11	10	11	12	12	13	135
総 計	実 利 用 人 員	4	4	5	4	4	4	4	4	4	4	4	-
	延 利 用 人 員	71	49	71	53	51	58	56	51	57	54	54	679
	1日平均利用者人員	3.4	2.5	3.4	2.4	2.7	2.9	2.5	2.8	2.9	2.8	3.0	2.8

(6)周南市軽費老人ホームきずな苑

60歳以上(夫婦等で入居する場合は、いずれかが60歳以上)の高齢者であって、家庭環境や住宅事情等の理由により、居宅において生活することが困難な者が低額な料金で利用し、健康で明るい生活を送ることができるように、次の事項を重点的に実施した。

◎重点目標

- ア 目標充足率 80%を掲げ、施設の情報提供等広報活動に努め、充足率 80%を達成した。
- イ 施設の老朽化により、指定管理者として適切な管理運営を行う上で、市の施設分類計画に沿った設備等の維持管理に努めた。
- ウ 入居者の身体状況の個体差が顕著になりつつあるため、日頃から家族との連絡・連携を図るとともに、身体状況等に応じた日常生活へのアドバイスや福祉サービス・用具等の紹介・相談等を行い、自立した生活が送れるように努めた。

◎基本事項

- ア 嘱託医・掛かりつけ医並びに家族との連携を密にし、通院や服薬等の助言・見守り等を行い入居者の健康管理に努めるとともに、健康状態等に変化が生じたときは迅速な対応に努めた。
- イ 火災、事故防止のため定期的に避難訓練等を行い、日常の生活習慣の中に定着するよう努めた。
- ウ 新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、入居者の生きがい対策として、小規模での外出の機会を設け、入居者間の交流を図ると共に、苑内での四季折々の行事等も感染予防対策を行いながら実施した。
- エ 日常生活動作等の低下により、日常生活用品の購入・運搬に苦労される入居者が増えたため、移動販売を促進し利便性の向上に努めた。
- オ 新型コロナウイルス感染症対策の為、施設の機能を地域社会に開放し、学校教育での老人福祉の実践研修の場として、各小中学校の体験学習の場を提供することが出来なかった。
- カ 楽しく食事をしていただくために、定期的に嗜好調査を実施し献立に反映するとともに、入居者の咀嚼・嚥下状態等も考慮し、健康で元気な毎日を送れるような食事の提供に努めた。
- キ 各種研修等に参加し、職員の資質向上を図り、入居者処遇の向上に努めた。
- ク 新型コロナウイルス感染症対策として、新しい生活様式を日常生活に組み込みながら感染予防に努めた。

◎施設及び事業概要

- (ア) 所在地……周南市速玉町3番16号 (イ) 敷地面積……4,081. 49㎡
- (ウ) 建物……鉄筋コンクリート造 2 階建(一部地下) 2,243. 19㎡
- (エ) 定員……50人(個室40室 夫婦室5室)
- (オ) 入居対象……60歳以上(夫婦の場合は、いずれかが60歳以上であれば可)の健康で身のまわりのことが自分ででき、毎月の利用者負担金を納めることができる方。
- (カ) 入居状況(令和 8 年3月31日現在) 単身者 38 人 夫婦組 1 組(2 人) 計 40人

利用者年齢階層

令和8年3月利用者

年 齢	60歳 未満	60歳 ～64歳	65歳 ～69歳	70歳 ～74歳	75歳 ～79歳	80歳 ～84歳	85歳 ～89歳	90歳 ～94歳	95歳 以上	計
男	0	0	0	2	2	2	3	3	1	13
女	0	0	1	0	5	5	7	7	2	27
合 計	0	0	1	2	7	7	10	10	3	40

※平均年齢 男 84.3歳 女 85.9歳 全体 87.6歳

月別入居状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

性 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	3
女	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	2	6
合 計	0	1	1	1	0	0	2	0	0	1	1	2	9

月別退居状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

性 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	3
女	0	0	1	0	0	0	0	3	1	0	0	1	6
合 計	0	0	2	0	0	1	0	3	1	0	1	1	9

要介護認定者状況(令和8年3月31日現在)

介護度内訳

要支援1:7人, 要支援2:3人, 要介護1:4人, 要介護2:1人

利用サービス内訳

ホームヘルパー利用者:7人, デイサービス利用者:11人

(7) つづみ園居宅介護支援事業所

介護保険法における要支援、要介護状態にある方(利用者)に対して、可能な限りその居宅において、能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう居宅介護支援に努めるため、特に次の事項を重点的に実施した。

◎重点目標

- ア 安定した事業運営のため、現職員体制において月148件のケアプラン(介護給付)作成に努め、月平均143.4件のケアプラン(介護給付)作成となった。
- イ 各種研修に積極的に参加するとともに、週1回利用者に関する情報又はサービス提供にあたっての留意事項に係る伝達等を目的とした会議や勉強会を行い、より質の高いケアプランを提供できるように努めた。

◎基本事項

- ア 利用者の心身の状況、環境等に応じて、利用者の選択に基づき適切なサービスが総合的、かつ効率的に提供されるように努めた。
- イ 居宅介護支援の提供にあたっては、利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ち、利用者に提供されるサービスが特定の種類、特定の居宅サービスに偏することのないように努めた。
- ウ 利用者がその居宅において、日常生活を営むことが困難になり、介護保険施設等への入所等を希望される場合には、主治医に意見を求める等して紹介等の便宜を図るように努めた。
- エ 事業運営を円滑に行うため、市町村、地域包括支援センター、他の居宅介護支援事業所、介護保険施設等との連携に努めた。

◎施設及び事業概要

(ア) 所在地……周南市瀬戸見町12番30号(つづみ園1階部分の一部)

(イ) 活動状況

居宅サービス計画作成状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総予 合防 事給 業付	要支援1	6	5	5	4	3	4	4	4	3	4	4	4	50
	要支援2	9	8	8	12	11	11	11	11	11	11	10	10	123
	事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	15	13	13	16	14	15	15	15	14	15	14	14	173
介 護 給 付	要介護1	62	64	66	64	62	62	61	57	59	59	61	60	737
	要介護2	36	37	36	37	35	33	37	39	42	43	44	45	464
	要介護3	22	20	21	25	24	23	22	21	20	20	20	19	257
	要介護4	15	16	16	16	13	15	16	17	20	21	18	17	200
	要介護5	7	5	5	5	6	5	6	6	6	4	3	5	63
	小 計	142	142	144	147	140	138	142	140	147	147	146	146	1,721
合 計		157	155	157	163	154	153	157	155	161	162	160	160	1,894

要介護認定調査実施状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
調査人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

見守り配食事業アセスメント実施状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
アセスメント人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(8) つづみ園地域包括支援センター

高齢者が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活を継続することができるようにするためには、できるだけ要介護状態にならないような予防対策から、介護サービスや保健医療など様々なサービスが、高齢者の状態に応じて切れ目なく提供されることが必要となる。このために、地域の高齢者の心身の健康維持、保健・福祉・医療の向上、生活の安定のために必要な援助、支援を包括的に行うことを目的として事業を行い、次の事項を重点的に実施した。

- ア 介護保険制度をはじめとする市町村の介護・福祉の一翼を担う「公的な機関」として、公正で中立性の高い事業運営に努めた。
- イ 地域とのつながりを確保しながら、地域の実情や特性をふまえ柔軟な事業運営に努めた。
- ウ 各専門職種が互いの業務理念や情報を共有し、連携・協働の体制を作り、チーム全体として業務を円滑に行っていくように心がけた。
- エ 高齢者が自分らしい生活を継続できるように、常に当事者の最善の利益を図るための支援を心がけた。
- オ 権利擁護の視点に立ち、高齢者の様々な権利実現や権利侵害についての知識や理解を深めていくように努めた。
- カ 相談者のプライバシーを尊重し、個人情報保護法や各自治体の定める条例などをふまえ、適切な手順に則り業務を遂行するように努めた。
- キ 保健・福祉・医療の専門職や、市内にある他の地域包括支援センターとの連携を図り、情報の共有、事例の分析など、業務遂行の円滑化に努めた。
- ク 専門的な知識、技術の向上を常に目指し、センター内外での研修などに積極的に参加し、事業運営に寄与できるように努めた。

◎施設及び事業概要

(ア) 所在地・・・周南市瀬戸見町12番30号(つづみ園1階部分の一部)

(イ)活動状況

活動実績

介護度別利用者状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

相談内容		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総合相談	介護保険に 関する相談	97	81	94	98	124	97	115	90	89	84	77	135	1,181
	介護予防・生活支援 サービスに関する事	6	16	14	18	14	11	23	11	23	5	9	8	158
	医療に 関する相談	4	13	4	6	12	8	15	9	6	3	14	16	110
	認知症に 関する相談	51	38	30	36	34	27	15	10	13	22	14	14	304
	その他	9	12	9	8	21	6	40	26	43	28	14	17	233
	虐待に 関する相談	2	5	14	8	8	6	5	2	10	8	4	8	80
	権利擁 護に 関する相談	1	0	6	3	3	4	1	0	1	2	0	0	21
包括的・継続的 ケアマネジメント業務		10	21	14	10	6	17	11	15	4	12	3	18	141
合 計		180	186	185	187	222	176	225	163	189	164	135	216	2,228

月別介護予防サービス支援計画作成数等

令和7年4月1日～令和8年3月31日

活動状況		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ケアマネジメント 予防	介護予防サービス 支援計画	245	248	246	241	239	243	243	238	239	227	220	226	2,855
	内訳													
	包括自主作成分	170	171	174	169	165	167	169	168	172	163	158	163	2,009
	居宅介護支援事 業所委託作成分	75	77	72	72	74	76	74	70	67	64	62	63	846
要介護認定調査		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
見守り配食事業アセスメント		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
住宅改修支援事業		0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2